

チェッコリ主催★野間秀樹 講演
今、ことばにとって大切なこと
——言語を生きるために——



■言語学者・野間秀樹 講演

「今、ことばにとって大切なこと——言語を生きるために——」

■ **11** 月 **1** 日 (火) 19:00-20:30

神田古書センター「ほんのまち」東京神田, 地下鉄神保町 A6 出口 30 秒

■主催=韓国の本とお茶, ブック・カフェ〈チェッコリ〉

■言語、国家、民族から SNS まで

——今日を生きる私たちに必要な言語への〈構え〉とは!?

■参加費 2000 円 ■定員 50 名 ★書籍, 版画作品の販売も行います

■詳細とお申し込みはチェッコリへ: <http://www.chekccori.tokyo/>

TEL : 03-5244-5425 E-mail : info@chekccori.tokyo

●講師 野間秀樹 プロフィール

言語学者。朝鮮言語学、日韓対照言語学、韓国語教育、言語存在論。

著書に『日本語とハングル』(文春新書)、『韓国語をいかに学ぶかー日本語話者のために』(平凡社新書)、"한국어 어휘와 문법의 상관구조" (韓国語 語彙と文法の相関構造) (2002年、ソウル:太学社、2003年度大韓民国学術院優秀学術図書)、『ハングルの誕生』(平凡社新書、毎日新聞社とアジア調査会より、2010年度第22回アジア・太平洋賞大賞受賞)、同書の韓国語訳『한글의 탄생』(金珍娥・金奇延・朴守珍共訳、2011年、돌베개(トルベゲ出版社)、『東亜日報』、『朝鮮日報』、教保文庫それぞれの(2011 今年の本)に選定)、『新・至福の朝鮮語』(朝日出版社)、『絶妙のハングル』(日本放送出版協会)など、編著書に『韓国語教育論講座 全4巻』(くろしお出版)、『韓国語学習講座 凜 RIN』(大修館書店)、編書に『韓国・朝鮮の知を読む』(クオン:関記念財団より2014年、第12回パピルス賞受賞)、同書の韓国語版『한국의 지를 읽다』(韓国:ウィズダム・ハウス)、共編書に『コスモス朝和辞典』(白水社)など。早稲田大学エクステンションセンター中野校(tel. 03-5942-7210)でも公開講座を担当。

2005年大韓民国文化褒章受章。

韓国のハングル学会より、2012年周時経(チュ・シギョン)学術賞受賞。

東京外国語大学大学院教授、国際教養大学客員教授を経て、現在、明治学院大学客員教授、1996-7年にはソウル大学校韓国文化研究所特別研究員。2005年度NHKテレビハングル講座監修、2004-2005年度NHKラジオ講座講師。

リュブリアナ国際版画ビエンナーレ、ブラッドフォード国際版画ビエンナーレなど美術家としての活動も。第13回現代日本美術展佳作賞受賞。

<http://www.aurora.dti.ne.jp/~noma/>

<http://www.noma.tokyo/>

<https://www.facebook.com/study.korean.noma> (facebook 韓国語を学ぶ page)

- 日時：11月1日(火) 19:00~20:30
- 参加費：2000円 ★会場で、書籍、版画作品の販売も行います
- 定員：50名
- 会場：神田古書センター7F「ほんのまち」

